

県内 Stage 1 へ移行も油断は禁物！ 新型コロナウイルス感染症

令和4年4月20日
富山県感染症情報センター
(富山県衛生研究所内)
(0766-56-5431 直通)

感染症発生動向速報

(令和4年第15週分・4月11日～4月17日)

《インフォメーション》

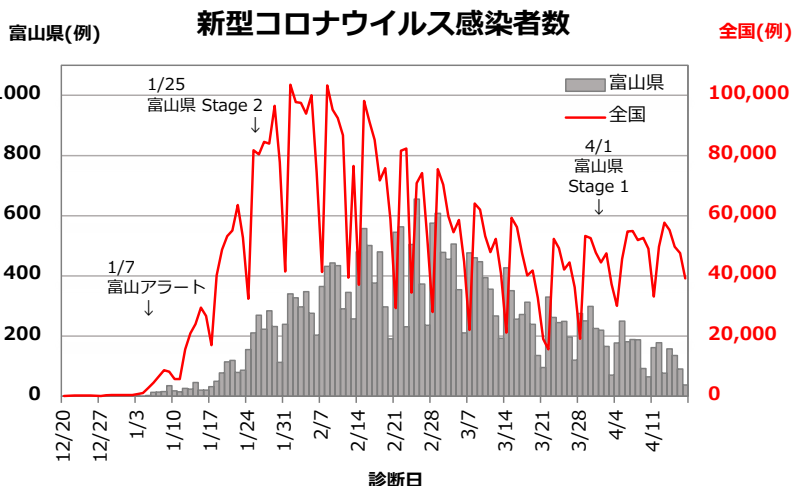
●新型コロナウイルス感染症

国内の新型コロナウイルス感染者数は、4月17日時点で7,374,251例となり、29,023例の死亡が確認されています。全国の感染者数は緩やかに減少していましたが、3月末以降、増加傾向が続いています(図;折れ線グラフ)。地域別にみると、東京都、大阪府、愛知県などの都市部では、下げ止まりが認められる一方、岩手県、長野県、宮崎県などでは、急激に感染が拡大しており、地域差が大きくなっています。

県内の感染者数は3月上旬から緩やかな減少傾向を維持し、リバウンドは認められていません。

今週の新規感染者数は843例(暫定値)でした(図;棒グラフ)。県内での流行の主体はオミクロン株(BA.1)ですが、BA.1よりやや感染力が高いとされているBA.2系統がこれまで7例確認されています。BA.2系統への置き換わりが進むことで、感染の再拡大が懸念されています。また、ワクチン3回目接種によりBA.2系統に対しても十分な効果が得られることから、接種機会を得た12歳以上の方は速やかに接種することが推奨されます。

感染拡大の早期収束のためには、ワクチンの追加接種や基本的な感染対策(手指消毒、正しいマスクの着用、十分な換気、対人距離を保つこと)の継続が必要です。体がだるい、熱がある、のどに違和感がある等の症状がある場合は、出勤や登校、外出や人と会うことを控え、速やかに医療機関に連絡のうえ、かかりつけ医等の指示に従ってください。相談する医療機関に迷う場合は、受診・相談センター(076-444-4691;24時間対応)にご連絡ください。また、ワクチン接種を受けられない方、感染している可能性に不安を抱える方などを対象にPCR等検査無料化事業が実施されています。詳しい内容は県HP(<https://www.pref.toyama.jp/1103/20211227pcr.html>)よりご確認ください。



《全数報告の感染症》

- 新型インフルエンザ等感染症 新型コロナウイルス感染症 843件(暫定値)
- 二類感染症 結核 3件(①70歳代、男性 ②90歳代、男性 ③90歳代、女性)
- 三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 1件(10歳代、男性、O157、VT型不明)
- 四類感染症 つつが虫病 1件(40歳代、男性)
- 五類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件(60歳代、男性、A群)
- 梅毒 1件(第14週診断分:30歳代、男性、無症候)

《定点報告の感染症》

今週の県内上位6疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週(増減)	先週
1位	感染性胃腸炎	7.55(↑)	5.31
2位	RSウイルス感染症	0.34(↑)	0.31
3位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.31(↓)	0.48
4位	突発性発しん	0.24(→)	0.24
5位	流行性角結膜炎	0.14(↓)	0.29
6位	咽頭結膜熱	0.10(↓)	0.14

○感染症発生動向調査報告状況（令和4年第15週 令和4年4月11日～令和4年4月17日）

分類	疾患	今週報告分（第15週）							累積報告数（令和4年第1週（1月3日）～）						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市 ^{※1}	その他 ^{※2}	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市 ^{※1}	その他 ^{※2}	計
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	79	49	217	68	422 ^{※1}	8	843	2,294	2,076	5,774	2,148	13,328 ^{※1}	109	25,729
二類感染症	結核			1	1	1		3	1	2	11	6	13		33
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症					1		1					1		1
四類感染症	つつが虫病		1					1		1					1
	レジオネラ症								2		3	1	6		12
五類感染症	アメーバ赤痢										1		1		2
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症											1	2		3
	急性脳炎										2				2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					1		1	2		3		4		9
	侵襲性インフルエンザ菌感染症												1		1
	侵襲性肺炎球菌感染症										1		2		3
	水痘（入院例）												1		1
	梅毒								1		4	2	12		19
	播種性クリプトコックス症												2		2
定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ										1				1
	RSウイルス感染症	1	2	3		4		10	28	18	210	56	272		584
		0.25	0.67	0.38		0.40		0.34							
	咽頭結膜熱	1	1			1		3	20	13	104	7	35		179
		0.25	0.33			0.10		0.10							
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1		2		6		9	20	8	61	19	122		230
		0.25		0.25		0.60		0.31							
	感染性胃腸炎	21	20	78	20	80		219	296	350	804	300	907		2,657
		5.25	6.67	9.75	5.00	8.00		7.55							
	水痘		1					1		5	7	1	13		26
			0.33					0.03							
	手足口病								1	8	42	3	47		101
	伝染性紅斑								1		3	1	1		6
	突発性発しん	1		2		4		7	9	8	40	11	25		93
		0.25		0.25		0.40		0.24							
ヘルパンギーナ								37	7	21	1	6		72	
流行性耳下腺炎								1		2	1			4	
流行性角結膜炎	1						1	6	2	1				9	
	1.00						0.14								
細菌性髄膜炎												1		1	
マイコプラズマ肺炎											1			1	
インフルエンザによる入院患者（※3）											3	1		4	

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 県報道資料の判明日調査中は、公表日前日を判明日とした暫定値です。 ※2 その他は県外、居住地非公表分です。

※3 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和3年第36週(9月6日)～の集計です。

○感染症発生動向調査報告状況（令和4年3月分）

		3月報告分					累積報告数						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
五類感染症 (定点把握)	性器クラミジア感染症			2		10	12			8		18	26
				0.67		2.50	1.20						
	性器ヘルペスウイルス感染症					4	4			1	1	14	16
						1.00	0.40						
月報対象疾患 (下段は定点当たりの患者数を示す)	尖圭コンジローマ				1	1	2				1	4	5
					1.00	0.25	0.20						
	淋菌感染症					2	2					5	5
						0.50	0.20						
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2		2	4	11	19	6	2	4	9	31	52
		2.00		2.00	4.00	11.00	3.80						
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症					1	1	1		1		2	4
						1.00	0.20						

本月報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。